

【中小企業の景況】

岩手県商工会連合会の「中小企業景況調査報告書」による実績は以下のとおりである。

2023年4～6月期

●売上高：全業種において売上高D・Iが改善、サービス業はプラス域まで回復

今期の売上高D・Iは、全業種において改善し、サービス業は3期連続の改善となり、平成24年4月～6月期以来11年ぶりにプラス域まで回復した。サービス業は36.6ポイントの大幅な増加となり13.3、製造業が3.3ポイント増加して△20.0、建設業も20.0ポイントの大幅増により△25.0、小売業も9.4ポイントの増加となり△20.6まで、それぞれ改善している。来期は、製造業においてプラス域近くまでの改善が見込まれるものの、サービス業、小売業、建設業においては、悪化に転じる見通しとなっている。

●採算：全産業において採算D・Iが改善、サービス業が大幅に上昇

今期の採算D・Iは、製造業が2期連続の改善、小売業、サービス業、建設業においても改善となった。製造業は10.0ポイント増加して△30.0まで改善、小売業は3.8ポイント増加の△46.2、サービス業は21.7ポイントの大幅な増加により△35.0まで改善、建設業も5.0ポイント増加して△60.0まで改善している。来期は、2期連続して改善がみられた製造業が悪化に転じる見通しであるが、建設業は横ばい、サービス業、小売業においては今期に引き続き改善することが見込まれている。

●資金繰り：サービス業、小売業において資金繰りが改善、建設業は大幅に悪化

今期は、サービス業、小売業において資金繰りD・Iが改善した。サービス業は4期連続しての改善となり、今期は23.4ポイントの大幅な増加により△13.3まで改善、小売業は9.4ポイントの増加により△34.2、製造業は僅かながら減少して△26.7と悪化した。他方、建設業においては2期連続の悪化となり、15.0ポイント減少して△40.0まで悪化した。来期は、サービス業、製造業において資金繰りD・Iが改善することが予想されるものの、小売業、建設業においては悪化することが見込まれている

〈業況天気図（売上高D・I）〉

業種	期間	令和4年 4月～6月	7月～9月	10月～12月	令和5年 1月～3月	今期 4月～6月	(見通し) 7月～9月
製造業		晴 (16.6)					
建設業		薄曇 (△5.0)					
小売業		雨 (△40.0)					
サービス業		雨 (△31.7)					

〈凡例〉

売上高DI	100.0～30.1	30.0～10.1	10.0～△10.0	△10.1～△30.0	△30.1～△100.0
表示					